

着任の挨拶

総合情報基盤センター 特任助教
廣友 雅徳

平成 23 年 7 月 1 日付で総合情報基盤センター 特任助教に着任しました廣友雅徳です。センター専任教員として、キャンパスネットワークおよびサービスの運用、開発を担当させて頂くこととなりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

私の専門分野は情報通信工学であり、これまでコンピュータネットワーク、ネットワークセキュリティ、および情報理論に関する研究を行ってきました。その中でも、情報の安全性、信頼性を保証する基盤技術である情報理論および情報セキュリティに関して研究に取り組んでいます。各種情報機器で扱われる情報の安全性を保証する技術が情報セキュリティにおける暗号技術であり、信頼性を保証する技術が情報理論における誤り訂正技術です。情報の安全性、信頼性は情報機器に格納されるデータの保証だけにとどまらず、その機器の処理や動作までも影響を与えることから、情報科学を支える基盤技術として必要不可欠です。信頼性が高く安全な情報システムの実現を目的として、暗号システムの高速化、誤り訂正符号の能力評価に関する研究に取り組んでいます。また、上記のような基礎研究だけでなく、研究業績データベースの機能拡張や無線 LAN 認証基盤の構築といったシステム開発や、ネットワークシステムの脆弱性に関する調査研究にも取り組みました。さらには、情報セキュリティ実習プログラムの講師を担当し、コンピュータセキュリティ、ネットワークセキュリティのコア技術について教育を行いました。

総合情報基盤センターの業務では、これまでのネットワークシステムの開発経験や情報セキュリティ技術の教育・研究経験を活かし、セキュリティ分野を中心にしてキャンパスネットワークの運用や学内サービスの開発に貢献したいと考えています。また、キャンパスネットワークの安全性と利便性を向上させるシステム開発に積極的に取り組み、学生や教職員が安全に利用できるサービスを開発したいと考えています。今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。